



羽中だより



目標 Keyword

令和6年11月27日号

安心感

寛容力

主体性

安心して学べる学級を築き、主体的に行動ができる羽中生

雪道



でも安全に登下校



クルマは止まれな———い！

本格的な冬がやって来ました。

今シーズンは例年よりも降雪が多いという予報が出ており、これからの雪かき生活を想像すると気が重くなりそうですが、運動不足解消のつもりで頑張る所存です…。

さて、雪国では、子どもたちの安全を確保するため、特に登下校の際に気を付けなければならないことがあります。雪道の交通安全をはじめ、荒天での臨時休業や登下校時刻の変更など、冬特有の安全管理に関することがあります。さらには、冬の北海道ならではのトラブルの防止など、お家でもご確認いただき、お子様へのご指導をよろしくお願いいたします。

冬のクルマは…

- ◆冬タイヤでも制動距離が長くなり止まりにくい！
- ◆ガラスに雪が付くと運転席からの視界が狭くなる！
- ◆道路わきの積雪によって歩行者が見つらなくなる！
- ◆暗くなるのが早いので、見通しが悪くなる！

…などによって、**事故のリスクが急激に高まります。**

上記のことは、運転経験のない中学生にとって、理解しづらいと思いますので、お子様には、ぜひ運転手の立場からの危険な面を伝えてあげてください。また、交差点では、信号が青でもすぐに渡ろうとせず、左右を確かめてから渡ることが大切です。ご家庭でも日頃から話題にしてください。

荒天(吹雪)への対応

各ご家庭にはすでに tetoru にてお知らせ済みですが、例年のごとく、荒天(吹雪や大雪)によって登下校が危険だと判断される場合は、臨時休業や日課の変更をします。その際は急な対応をお願いする場合もあり得ますので、ご理解とご協力をお願いいたします。特に、放課後の活動を中止したり、午後の日課を変更したりして、下校時刻を早めるときには、帰宅後のカギの管理などについて、あらかじめお子様と確認しておいてください。また、翌日の荒天予報によっては、前日から臨時休業を決定する場合がありますので、ご了承願います。

の活動を中止したり、午後の日課を変更したりして、下校時刻を早めるときには、帰宅後のカギの管理などについて、あらかじめお子様と確認しておいてください。また、翌日の荒天予報によっては、前日から臨時休業を決定する場合がありますので、ご了承願います。

！お願い！

子どもたちが登下校の際に歩く通学路で、除雪が不十分なため車道を歩かざるを得ない箇所や、見通しが悪くて危険だと思われる箇所などを見たり聞いたりすることがありましたら、学校にお知らせください。学校から町教委や警察などの関係機関に相談して対応してもらおうようにします。

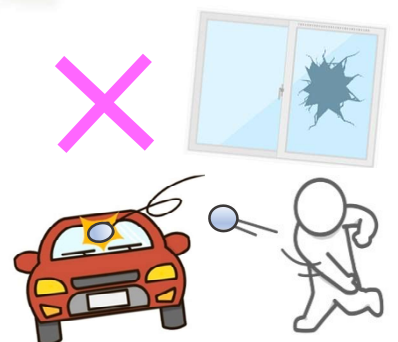
冬にありがちなトラブルの防止

雪玉をぶつけて「車に傷をつけた」「よその家のガラスを割った」などは、雪国の小中学生にありがちなトラブルです。たいていは「壊すつもりはなかった」「当たると思わなかった」ということなのでしょうが、他者のものを破損した以上はその責任が問われてしまいます。民法第 714 条では、「未成年者が他人に損害を与えた場合、その未成年者を監督する義務

がある親などの監督者が責任を負う可能性がある」とされています。

ご家庭におかれましては、冬の遊び方に十分に気を付けさせるよう、ご指導をお願いします。

最近では外遊びをする子どもが減っているようなので、たまには元気に雪にまみれて走りまわってほしいものですが、くれぐれもトラブルにならないよう、注意が必要です。

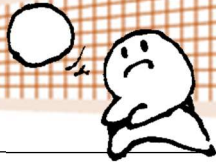


スポーツも文化も

大活躍!

スポーツは
新人チームが大健闘!

北海道中学軟式秋季クラブ選手権 優勝



バレーボール部
(羽幌中・苫前中・初山別中合同チーム)

3校合同新チーム
2度目の管内制覇!

留萌地方藤田杯バレーボール大会 優勝

バレーボール部は、10月の管内大会にて見事優勝しました。昨年度から苫前中との合同チームで活動してきましたが、今年の中体連が終わり3年生の引退後は初山別中も加わり、3校での合同チームとなりました。合同での活動は、学校行事や移動距離の関係で、練習時間の確保や試合に向けての作戦の確認など、単独チームよりも難しい課題が山積みです。しかし、そのハンデにも負けず、新チームになって2回目の管内制覇を果たすことができました。

バレー部3校合同チーム監督 村上美絵子 教諭

前回大会ではミスが多く、かろうじて優勝できましたが、その課題を克服すべく攻めの戦術を目的とした練習を各学校で重ねてきました。今回はその成果が現れ、目的を明確にした練習の大切さが実感できました。次は全道二次キャンプに参加しますので、また3校で力を合わせて頑張ります!

羽幌フェニックスミドル
(軟式野球チーム)

北海道代表に!
全国大会出場権獲得!



現在、野球は学校が設置する部活動から離れ、地域クラブとして活動しています。学校での活動とは異なり、限られた時間での練習にもかかわらず、このたびは素晴らしい結果を残しました。ほとんどが本校の子どもたちですが、遠別中や初山別中の生徒も同チームに所属し、力を発揮していました。

この次は、北海道代表として、3月に山口県で開催される「山口ミラクルクラブ野球大会」に出場することになります。雪国の冬、野球は思うような練習ができませんが、初の全国大会での活躍を期待しています。

羽幌フェニックスミドル監督 土清水 彬 さん

選手も指導者も、今回の大会で優勝するのはハードルが高いと思っていましたが、実力以上の力を発揮できたおかげで優勝することができました。これは春から3年生が作り上げてくれたチームに1・2年生が追いつこうと、先輩方を目標として頑張ってきたからだと思います。これからも地域の皆さんの応援をお願いします!



↑〇〇央さんの作品 (佳作)

←〇〇〇〇らさんの作品 (優秀賞)



「海の子作品展」にて、2年生の〇〇さん、〇〇さんが入賞しました。北海道新聞と町の広報の取材を受けたので、近いうちにそれぞれ報道される予定です。

吹奏楽



有終のステージ!

3年生お疲れさまでした!

3年生にとっては最後のステージとなる定期演奏会でした。今年は、前任校長の関根 智 さんが部活動支援員として、指導に携わってくださいました。また、日頃の練習には、羽幌町の吹奏楽団の皆さんにもご支援をいただき、感謝しております。演奏会当日は、関根先生の指揮のもと、吹奏楽団の皆さんとのコラボ演奏もあって、大変盛り上がり、3年生にとって有終のステージとなりました!



定期演奏会

羽幌中央公民館にて 11.10